



「仕事に大切なのは素直さ、元気、心配り、一生懸命さなどを備えた人間力です。優れた技術力は大前提に、何より他者に寄り添った工事とご対応をいたします」

対談記事 ▶▶ 050 p

株式会社 綾野工業

代表取締役

中田 裕貴

全国各地のガスプラントや発電所、船舶などの熱絶縁工事を手がけている中田氏。同氏はスポーツトレーナーや営業職、タレントなど幅広い分野に携わった後に、とある縁から職人の魅力に引き込まれ建設業界に転身、2021年に(株)綾野工業を設立した。同社では、技術面はもちろんのこと、特に素直さや一生懸命さを備えた人間力の高い職人を育成。「私のモットーは、自分を二番目に置き、何より関わる他者を尊重することです。『綾野工業』と言えば誰もがわかる会社を築いてまいります」と語る同氏の躍進はとどまることを知らない。

株式会社 綾野工業
代表取締役

中田 裕貴

福岡県出身。野球に打ち込み高校卒業後はスポーツトレーナー、営業、シロアリ駆除などさまざまな職業を経験し、タレントに転身する。自身がパーソナリティを務めるラジオ番組で出会った職人に魅了され、30歳で建設業界へ入り、修業期間を経て(株)綾野工業を設立した。現在は熱絶縁工事を中心に手がけ全国を回っている。



人間力を大切に素直で元気な職人を育成 何より他者を重んじる熱絶縁工事のプロ

全国の多様な施設にて熱絶縁工事を手がける(株)綾野工業。中田裕貴社長は30歳で業界に飛び込み、破竹の勢いで独立を果たしたプロフェッショナルだ。人間力に重きを置き、素直さと元気で顧客と向き合う同氏の熱い思いに、タレントの嶋大輔さんが迫った。

Guest Comment>>



嶋 大輔 (タレント)

職人の世界に憧れを抱き、ずばぬけた行動力で着実に夢を実現されている中田社長。建設業以外のお仕事も豊富に経験してきた代表だからこそ、誠実さや元気の良さを大切に、周囲の皆さんにも信頼されるコミュニケーションが可能なのだと感じました。そのお姿を見て、私も同じような思いを持って一緒に頑張っていこうと、胸が高鳴る思いです。

タレントから30歳で建設業界へ

嶋 全国各地のガスプラントや発電所、船舶などの施設にて、熱絶縁工事を手がけていらっしゃる(株)綾野工業さん。まずは、中田社長が建設業界に進まれたきっかけを教えてください。

中田 学生時代に野球に打ち込んでいた私は、高校卒業後にスポーツジムのトレーナーをしていました。その後は通信機器の営業やシロアリ駆除、タレントなど多種多様な分野で挑戦を続けていたんです。やがて、私がパーソナリティを務めていたラジオ番組で、地元の職人さんをお呼びするという企画があり、その中で初めて建設業界について深く知りまし

た。ニッカポッカを履きこなして夢のある話を語り、「建設業は男のロマンだ」と言ったその職人さんに魅了されたんです。やがて建設業界で会社経営をしている知人の別荘を訪れる機会があり、そこでも職人という仕事に強く引き込まれました。そこで私は、そのまま自分の夢を懸ける勢いで転身を決意したんです。それが2017年、私が30歳の時でした。

嶋 職人としては、遅くからのスタートとなったのです。それでも、わずか数年の間に独立を果たし、急成長させてしまうのですから、素晴らしい熱意と行動力です。

中田 当時すでに結婚していて子供もいましたから、「何が何でもお金をある一

定の金額まで稼ぎたい」「妻や妻の御両親に、自分についてきて幸せだったと思ってもらいたい」という気持ちがすさまじい活力になっていたんです。また、建設業界に飛び込む際に、妻が家と子供の事は任せてと全力で背中を押してくれたのも大きかったと思います。数年間の単身赴任で全国各地の現場と向き合う中で、仲間も増えていきました。独立後は、従業員も協力会社もゼロという状態からとにかくがむしゃらに、悔しい思いを経験しながらも、着実に会社を軌道に乗せていったんです。現在は5名の従業員も入り、順調に現場を進めていますね。

人間力の高い誠実な職人を育成

嶋 持ち前の行動力でさまざまなご縁を紡ぎながら、今の道を定めてこられたのですね。実績を残し続けている（株）綾野工業さんの強みとは、一体どのようなものなのでしょうか？

中田 何より大切にしているのは、素直さや元気の良さ、一生懸命さを兼ね備えた人間力です。というのも、職人の世界ではどうしても、礼儀がないことが当たり前であったり、態度が悪くても仕事ができれば許されてしまったりという風潮が少なからず存在しています。私は、そうした業界の風潮にとっても違和感を覚えていたんです。だからこそ、従

業員を雇用する際にも、技術や経験よりもまず人間力の高さを見て採用を決めているんですよ。建設の技術は数をこなす努力すれば覚えられるものですから、あくまでも仕事ができるのは大前提として、その付加価値として人柄の面に力を入れています。現在、当社はありがたいことに仕事が増え、人材が足りません。ただ、面接では誰でも採用するわけではなく、目の前の人の人柄や雰囲気を読み取って、いくら仕事ができると判断しても、お断りする場合もあるんです。

嶋 素晴らしい。さまざまな業界で仕事をし、幅広い人間関係を築かれた中田社長ならではのお考えですね。社長のお人柄があるからこそ、従業員の方々も迷わずついていけるのだと思いました。

中田 ありがとうございます。また、私は「You first, me second.」というモットーも大切にしています。この言葉には、「他者が1番、自分は2番」という意味が込められているんです。私は、どのような時でも相手の意見を尊重してできる限りくみ取ることを意識し、何かを伝えたい時は命令口調ではなく、必ず提案という形にするなど、人と人とのコミュニケーションを重視しているんです。

誰もが思い浮かべる会社を目指す

嶋 お話をうかがうだけでも、見事な実

力の職人さんが育ち、お客さんからも信頼を寄せられている様子が伝わってきます。中田社長も、毎日が充実感でいっぱいでしょう。

中田 ええ。私にとってこの仕事は、毎日楽しくて仕方がないゲームをやっているようなもの。特に、きれいに物が仕上がる瞬間はととても嬉しい気持ちになるんです。何より仕事を続ける中で、一緒にいる仲間たちが成長している過程を見ることが、一番のやりがいになっていますね。起こったことや思いついたことには何事も意味があると信じて、今とにかく行動力を重視して、全国各地をめぐる皆と汗を流し続けています。

嶋 従業員の方々との絆を固めていらっしゃる中田社長。皆さんの成長が、社長の大きな楽しみにもなっているのですね。本当にスピーディに成長されている会社の様子を、この対談の中から感じるばかりです。それでは最後に、今後の展望についてもぜひお聞かせください！

中田 これからも会社としての目標を達成しながら、男としても成長したいと考えています。そして、「綾野工業」と言えば私や従業員の顔をすぐに思い浮かべられ、誰もが知るような会社になりたいですね。その時まで今の従業員と一緒に働き続け、縁があって出会った彼らを絶対に後悔させないことが、私のただ1つのビジョンです！

Company Data>>



株式会社 綾野工業

〒 811-1203

福岡県那珂川市片縄北 4-11-31

URL <https://www.ayanokogyo.com/>

